

## 製品安全データシート

|          |      |  |
|----------|------|--|
| 製造者情報    | 会社名  | LA-CO Industries., Inc   |
|          | 所在地  | 1201 Pratt Boulevard, Elk Grove Village,<br>Illinois 60007-5746 U.S.A. |
|          | 担当部門 | International Department Plumbing Products                             |
|          | 電話番号 | 1-708-524-1880   |
|          | FAX  | 1-708-956-7600   |
|          | 作成日  | 1994年12月7日   |
| 整理番号 108 | 改訂日  | 1995年9月26日   |

製品名 Slic - tite Paste with Teflon

|       |             |   |
|-------|-------------|---|
| 物質の特定 | 単一製品・混合物の区別 | 混合物                                       |
|       | 製品の種類       | 管用ねじシール剤                                  |
|       | 成分          | ・鋳物油およびグリース<br>・有機樹脂<br>・鋳物溶加材<br>・テフロン粉末 |
|       | CAS No.     | 特定できない。                                   |

危険有害性の分類 分類の名称 分類基準に該当しない。  
 主な危険有害性は次のとおり。  
 危険性 消防法 危険物 第四類第三石油類(危険等級 )  
 有害性

身体的影響:

【急性の影響】

|           |               |
|-----------|---------------|
| 目に入った場合   | : 炎症を起こす可能性有  |
| 皮膚に付着した場合 | : 異常なし        |
| 飲み込んだ場合   | : 吐き気を起こす可能性有 |
| 吸入した場合    | : 異常なし        |

【慢性の影響】

|           |        |
|-----------|--------|
| 目に入った場合   | : 異常なし |
| 皮膚に付着した場合 | : 異常なし |
| 飲み込んだ場合   | : 異常なし |
| 吸入した場合    | : 異常なし |

【発癌性】 該当しない

【臓器への影響】 なし

当商品は生物学的に評価されており、米国の有害性物質の分類に関する法律では無害で刺激性がない事が立証されている。

尚、OSHA<米国安全労働局>のHCS<危険有害性周知基準>及びカナダのWHMIS規制では有害物質は検出されていない。

HMIS評価 : 健康 0、 燃焼性 1、 反動性 0

|      |           |                    |
|------|-----------|--------------------|
| 応急措置 | 目に入った場合   | 水で洗い流す。            |
|      | 皮膚に付着した場合 | 水と石鹼で付着した部分を洗う。    |
|      | 吸入した場合    | 特になし               |
|      | 飲み込んだ場合   | 炎症が出たら、医師の手当てを受ける。 |
|      | その他       | なし                 |

|                   |   |
|-------------------|---|
| 火災時の措置            | 引火点 : > 300°F / 150<br>消火剤 : 水、二酸化炭素等の科学的方法。<br>引火性誘因物質 : フッ化水素、過炭化フッ素のオレフィン3、一酸化炭素<br>火事・爆発の危険性 : 500°F以上でテフロンがフッ化水素、過炭化フッ素のオレフィン<br>が発生<br>消火時の指導・設備 : 人を火事から風上に避難させる。全員に消防服(バンカー服)と<br>呼吸保護マスク(SCBA)を使用。コンテナに噴霧器で水を掛け<br>冷やす。<br>NFPA評価 : 健康 2、 燃焼性 1、 反動性 0 |
| 漏出時の措置            | 推薦された個人の保護設備を使う事。<br>大・小規模な漏 : いずれの場合も漏れた製品をこすり落とし、鋼鉄製の容器に集め、<br>残りは石鹼と水で洗い流す。尚、漏出部分は滑りやすい。   |
| 取り扱いおよび<br>保管上の注意 | 取り扱い : 推薦された個人の保護設備を使い、使用後は徹底的に洗浄すること。<br>保管 : 涼しい、乾燥した場所に保管する。   |
| 暴露防止措置            | 保護具(目・顔・皮膚・吸入)の着用 : 規定なし。<br>その他個人保護設備 : 目薬及びシャワー設備<br>管理濃度 : 当商品のユーザーの研修受講及び資格の取得が必要。<br>その他情報 : 分解(燃焼)性のガスが有毒。  |
| 物理的/<br>化学的性質     | 外観 : 白い練物・粘性の液体<br>臭気 : グリースと同様の臭い<br>比重(H <sub>2</sub> O = 1) : 1.4<br>水溶性 : 不可溶<br>水・油の溶解性の係数 : < 1<br>引火点 : 350°F · 177  |
| 環境影響情報            | 科学的な安定性 178 (COC)<br>有害な重合 現在データなし。<br>使用を避けた方がよい化学薬品 : 酸化剤、強酸、強いアルカリ、芳香族溶剤、<br>塩素系溶剤<br>分解により発生する有害物質 : フッ化水素、過炭化フッ素のオレフィン、<br>一酸化炭素   |
| 毒物性情報             | 現在のところ、有用なデータなし   |
| 生体学的情報            | 現在のところ、確認していない。   |
| 廃棄上の注意            | 各々に適応している規制に従い適正に処分する。  |
| 輸送上の注意            | 米国輸送省 : セメントか化合物、または55クラスのパイプ付属品。   |
| 規制情報              | 「危険有害性の分類」についての脚注 :<br>1. SARA Title 、 部分 313 の届け出る要求に従わなければならない。<br>2. カリフォルニア州の浄水と有毒の実施法の物質リストに掲載。  |

3. マサチューセッツ州の物質リストに掲載。
4. ニュージャージー州の公の有害物質リストに掲載。
5. ペンシルヴェニア州の有害物質リストに掲載。
6. カナダのWHMIS材料内訳リストに掲載。

---

|                            |   |   |
|----------------------------|---|---|
| 職業の安全衛生管理(OHSA)の危険資格       | : | 当商品が米国 OSHA HCS(29 CFR 1910,1200)の定義に従い、安全と判明   |
| 無害の物質規制法 (TSCA)            | : | 当商品に含まれる全材料が米国の EPA TSCA の物質目録に掲載されている。   |
| カナダの国内物質リスト (DSL)          | : | 当商品に含まれる全材料が米国のEPA(CEPA)国内物質リスト(DSL)に掲載されている。   |
| ヨーロッパに存在する科学的な物質目録(EINECS) | : | 当商品に含まれる全材料がヨーロッパに存在する化学的な物質目録(EINECS)に掲載されている。   |
| WHMISの評価(カナダ)              | : | なし  |
| 危険の表現方法                    | : | なし  |
| 注意の陳述(カナダ)                 | : | なし  |
| 米国ガス協会(AGA)                | : | AGAの要求 4-90 を満たしている。使用温度は-40°F ~ 125°F。最大使用圧力は 125 psi。ガスと(気体状の)LPガスを使用。鋼鉄、亜鉛鋼鉄、鉄、真鍮、銅、アルミニウム用。 |
| 国立衛生設備財団(NSF)              | : | ANSI/NSF規格61を取得。  |
| 米国農業省(USDA)                | : | 連邦の役人に審査済の肉と鶏肉プラントでの使用が認可。  |
| 保健業者研究所(U.L.)              | : | 米国とカナダでU.L.に分類された。米国連邦の条件 TT-S-1732 に従う。  |

当商品が米国のOHSA危険知らせ規格とカナダの物質規制に従って分類されている。  
本書は上記の規格によって要求されている情報の全てを含み、ANSI Z400.1-1993 という規格に従っている。

---

#### その他情報

LA-CO Industries が本書の正確さに対する責任は負っていない。LA-CO Industries は本書の情報により発生した被害の責任も負っていない。

1. American National Standards Institute
2. National Sanitation Foundation
3. オレフィン = エチレン系炭化水素化合物

- 
- 注意事項
- ・ この記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、情報の正確さ、完全性を保証するものではありません。  
また記載した注意点は通常取り扱いを対象としたもので、特別な取り扱いをする場合には新たに用途・用法に適した安全対策を講じた上での取り扱いが必要です。
  - ・ すべての化学品には未知の有害性があります。取り扱いについては細心の注意が必要です。本品の適性な使用については使用者各位の責任において行ってください。
  - ・ 製品安全データシートは情報の提供を目的としたもので、安全の保証書ではありません。
  - ・ 本データシートの内容は新しい知見により予告なく変更することがあります。